

第37期第14回理事会議事録

日 時：2014年3月20日（木）13時30分～17時30分
 会 場：ちよだプラットフォームスクウェア会議室
 402（東京都千代田区）

出席理事：新野，藤谷，岩崎，佐藤（正），塩谷，
 中島（映），平井，藤部，三上 以上9名

Web 会議システムを通じた出席理事：佐藤（薫）*，
 竹見，以上2名

*：議題6の途中から欠席
 （理事現在数19名）

出席監事：岡本，以上1名

その他の出席者：田沢（事務局）

議 題

1. 第37期第13回理事会議事録の確認
2. 会員の新規加入等について
 新入会員8，退会7を全会一致で承認。2014年3月18日現在，会員数3,624名で個人会員は3,373名。
3. 第38期の理事の選任候補について
 新野理事長より，第38期役員候補者選挙の開票結果に関する選挙管理委員会からの報告について説明があった。今後，選挙で選ばれた理事候補者16名以外の，残り4名の理事選任候補者を選定し，5月の総会に諮る必要があることを確認した。
4. 2014年度の事務局体制について
 新野理事長より，2014年度の事務局の体制について説明があり，全会一致で了承された。
5. 熱帯気象研究連絡会の設置について
 高荻 緑会員より申請のあった熱帯気象研究連絡会の設置について審議し承認された。
6. 各委員会からの報告
 人材育成・男女共同参画…有期雇用研究者の雇用環境改善のための提言書の作成について，社会科学の専門家の助言を頂きながら進めている旨，報告があった。本提言は，完成後に Web に掲載する方針が了承された。

庶務…

1) 転載許可

①申請者：八王子市長

転載元：図（月別の代表的な台風の移動経路），
 気象科学事典，326頁

転載先：『八王子市史』自然編，2014年3月，
 2,000部発行

②申請者：（独）土木研究所寒冷土木研究所

転載元：松下拓樹，原田裕介，上田真代，松澤勝，中村 浩，湿雪雪崩の発生条件における厳冬期と融雪期の違いについて，日本気象学会2013年度秋季大会予稿集

・原田裕介，上田真代，松下拓樹，松澤 勝，保坂征宏，気候モデルの将来予測値を利用した新雪除雪作業頻度の推定，日本気象学会2013年度秋季大会予稿集

転載先：独立行政法人土木研究所寒冷土木研究所
 Web ページ

2) 後援名義等使用依頼受付

①名称：第3回環境放射除染研究発表会

主催：（一社）環境放射能除染学会

期日：2014年7月3～5日

場所：郡山市民文化センター

名義：後援

3) その他

①3月3日：里村理事逝去（弔電，生花，訃報）

②3月5日：理事長が国際地学オリンピック2016組織委員会委員就任を承諾

会計…2014年2月分の収支及び現預金検査報告。

天気…Vol.61 No.3（2014年3月号）の掲載記事と，
 Vol.61 No.4，5（2014年4，5月号）の予定記事の報告。

気象集誌…気象庁職員の著者より掲載料免除の申請があり承認したことが報告された。

・AOGS2014特集号の企画と，同号における国際的な投稿を奨励するための財政支援の方針について了承された。

SOLA…SOLA論文賞受賞者選定規程におけるSOLA論文賞の選考方法の記述について，現状の方法に整合させるための改正案が提案され，了承された。

・2013年SOLA論文賞を選定しWebへ掲載された旨，報告があった。

講演企画…秋季大会スペシャルセッションの応募件数が例年を大きく上回る11件あったことが報告された。一般講演の時間枠を確保するため，各応募者に来年度春季大会に先送りできるか検討を依頼するとともに，発表数に応じて時間枠を割り振るこ

とになった。

- 近年、秋季大会の講演数の増加により時間割り振りが困難となっている件について、会場数・日数増、参加費、発表資格など多方面から議論した。これを受けて、今後講演企画委員会で検討することになった。

企画調整…倫理規程案について、第2回評議員会での議論において特段のコメントもなかったことから、今後は会員への照会手続きに移る旨、報告があった。

- 役員候補者選挙管理委員会から、第1回選挙管理委員会開催に際して、役員候補者選挙実施要領を作成した旨の報告があった。
- 第2回支部長会議及び第2回評議員会で検討を行ったジュニアセッションの開催に関して、今後の方向性を取りまとめた案が示された。今後はこの方向で検討を行い、可及的速やかにジュニアセッション開催等について関係委員会等で案を作

成することとなった。

表彰…2014年度「日本気象学会賞」,「藤原賞」及び「岸保賞」の授賞可否に関する、全理事による投票の結果の報告があった。

電子情報…2013年の学会刊行物を収録したDVD作成事業についての報告。

- 学会サーバと会員アカウントに関するワーキンググループの活動状況の報告。

7. その他

- 新野理事長より、学術会議の大型研究計画に関するマスタープラン2014に採用となった航空機観測の提案について、地球惑星科学委員会のヒアリングに関するコメントが共有された。

平成26年4月10日

公益社団法人日本気象学会

理事長 新野 宏

監事 岡本 幸三